

東京都言語聴覚士会

Tokyo Speech-Language-Hearing Therapists Association

言語聴覚士とは…？

1. 言語聴覚士の誕生

言語聴覚士は、1997年に国家資格として認められ、1999年に第1回の国家試験が実施されました。2013年2月末時点で有資格者は、2万人強となっています。

2. 言語聴覚士の名称

言語聴覚士は、「Speech-Language-Hearing Therapist」の頭文字をとって「ST」とも呼ばれます。

3. 言語聴覚士の専門領域

言語聴覚士は、ことばや聞こえなどのコミュニケーション機能に問題がある方、食べること・飲み込むことに問題がある方に対して専門的な検査および評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行う専門職です。

4. 言語聴覚士の業務

言語聴覚士は、医師・歯科医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士、社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員、教師、心理専門職などの職種と連携して、チームアプローチで取り組みます。

5. 言語聴覚士の活動

言語聴覚士は、医療機関（病院、クリニック、療育センターなど）、保健機関（介護老人保健施設、保健所、保健センターなど）、福祉機関（身体障害者福祉センター、難聴幼児通園施設、肢体不自由児施設、重症心身障害者施設など）、教育機関（学校のきこえの教室、ことばの教室、ろう学校、養護学校など）など、さまざまな場所で活動しています。



東京都言語聴覚士会の紹介

設立趣意

パンフレットを手にとってください、ありがとうございます。

東京都言語聴覚士会は、都内に在勤あるいは在住する言語聴覚士を正会員とする職能組織です。

東京は他の地域と比較すると大規模な企画は多いですが、身近な地域でこまかに相談できる仲間に出会うことのできない方もいます。「顔と顔が合わせられる」地域での小規模な企画も必要としています。また、障害のある方に対するサービス提供体制の課題や問題点を把握し、組織としてその解決に向けて活動することが職能組織としての大きな役割です。

活動内容

東京都言語聴覚士会は、2009年に設立され、毎年、総会や学術大会、講演会、研修会などを開催し、専門職としての技能向上に取り組んでいます。

また、「言語聴覚の日」など各種イベントを開催し、職能団体として言語聴覚士の啓蒙活動にも力を入れています。

その他、ホームページの運用や会報誌の発行も行い、会員に向けて様々な情報を発信しています。



トピックス

言語聴覚士が登場する
ドラマ・映画

- はつ恋
- 潜水服は蝶の夢を見る
- 英国王のスピーチ

東京都言語聴覚士会 事務局のご案内

東京都言語聴覚士会へのお問い合わせは、下記の方法にてお願いします。

メール

下記のアドレスより、FAX用フォーマットの記入内容を参考にメールにて問い合わせください。

アドレス：[E-mail:info@st-toshikai.org](mailto:info@st-toshikai.org)

FAX

こちらよりFAX用のフォーマット(PDFファイル)をダウンロードし、印刷後に必要事項をご記入の上、下記の番号までFAXしてください。

FAX番号：**03-3903-3836**

東京都言語聴覚士会 ホームページのご案内

東京都言語聴覚士会
ホームページURL

<http://st-toshikai.org/>

